

# 第1回 物性と状態方程式に関するシンポジウム

日時 平成25年4月30日(火) 13:00～

場所 日本大学生産工学部 29号館604室  
275-8575 習志野市泉町1-2-1

TEL 047(474)2556 EMail [tsuji.tomoya@nihon-u.ac.jp](mailto:tsuji.tomoya@nihon-u.ac.jp)

京成バス4番のり場 三山車庫・二宮神社行 11分 日大生産工学部下車

京成バス5番のり場 日大実籾行 11分 日大生産工学部下車

京成本線京成大久保駅 徒歩10分 (詳しくはホームページをご覧ください)

参加費 無料

この度、日本大学に学部を超えた物性と状態方程式に関する研究会が発足しました。研究は、教員自身が知識を磨くことで、その研究グループの力が決まります。そういった意味で、キックオフとして以下の勉強会を企画しました。もちろん終局的には教員の勉強会であって、学生のそれを目指しているものではありません。分量ではなく、基本的な知識と、考えを、アイデアを述べるためのプレゼンです。皆様の集まりで力を存分に発揮できたら素晴らしいことと思います。

## プログラム

1300-1305 趣旨説明

日本大学生産工学部教授 辻 智也

1305-1405 「塩効果における塩への溶媒、溶質の配位数」

法政大学生命科学部名誉教授 西海英雄

1405-1415 休憩

1415-1515 「イオン液体を利用した二酸化炭素物理吸収プロセスの構築」

日本大学工学部准教授 児玉大輔

1515-1520 休憩 (Coffee Break)

1520-1600 「油脂の水素化脱酸素反応系の相平衡と速度の同時予測は可能か」

日本大学生産工学部教授 辻 智也

1600-1620 総括討論

1620 閉会